

H26年度後期研究報告会の開催

去る3月26日(木)、南部総合福祉センター1階ホールにて平成26年度後期研究報告会を開催しました。研究報告会には、島尻教育事務所 上原雅志所長、南城市教育委員会 山城馨教育長、南風原町教育委員会 赤嶺正之教育長、をはじめ、古蔵幼稚園 村吉和美主幹、新垣千鶴子先生、東風平小学校 與儀毅教頭、大里南小学校 井口憲治教頭、琉球大学 大城賢教授の5名の指導講師、多くの関係者が参加なされ、6ヶ月間の研究の成果を熱心に聞いていただきました。そのほかにも琉球大学教育学部の学生、沖縄女子短期大学の学生も参加するなど、66名の皆さんの参加がありました。ありがとうございました。

報告会は、自分自身の課題を解決するためにどのような指導工夫を行ったのか、子どもたちにどのような力を身につけさせたのか、の2つのことを究めたものです。詳細は、報告書としてHPに掲載します。さらに、プレゼンテーションの仕方を工夫しました。会場には、検証授業等で作成した教材やワークシート、検証保育の写真や子ども達の作品等を展示しました。

研究テーマ一覧

	報告者	研究領域及び研究テーマ
1	稲嶺あゆみ 糸満市立糸満南幼稚園	〈幼稚園教育〉 幼児が表現する楽しさを味わうための環境構成と援助の工夫 ～つくったり、かいたりする造形遊びを通して～
2	安座名有里 糸満市立米須小学校	〈小学校 道徳〉 道徳的価値の自覚及び自己の生き方についての 考えを深める道徳授業の工夫 ～よりよいものの見方や考え方を見出す話し合い活動を通して～
3	勢理客貴之 南城市立大里南小学校	〈小学校 体育〉 運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる学習指導の工夫 ～基本的な動きづくりとステージ型の学習過程を取り入れた「幅跳び」を通して～
4	比嘉俊雄 南風原町立津嘉山小学校	〈小学校 算数〉 数学的な思考力・表現力を高める学習指導の工夫 ～「小数のかけ算」における説明する活動を通して～
5	古謝栄子 南城市立大里中学校	〈中学校 英語〉 自己表現力の基礎を育む学習指導の工夫 ～自分との関わりで段階的にまとまりのある英文を書くことの指導を通して～



写真1 教育研究員の報告



写真2 展示の様子



写真3 会場の様子

参加者の感想

- 研究報告の初めに、研究の成果について伝えることで、研究の概要もとらえやすく、そのための手立てや工夫が理解しやすかった。(小学校教諭教諭)
- 具体的な手立てが挙げられていたので、教師になったときに参考になると思い、参加できて本当に良かったと感じました。(大学生)
- 研究の視点がはっきりしており、それぞれが工夫されたプレゼンテーションになっていた。もっと多くの教員が見てほしい。(小学校教諭)

報告を終えて教育研究員の感想

なんとか無事に報告会を終えることができホッとしました。この数日間、常に頭の中を報告会の原稿がグルグル回っていて、本番を迎えることに緊張があるものの早く終えたいとの思いもありました。会場に人が集まると緊張感が高まり、発表の直前まで、ドキドキしていましたが、いざ報告が始まると、自分なりにスムーズに進めることができたのではないかと思います。これまでの研修を支えてくださった指導講師の村吉先生や嶺井先生を初めとする研究所の先生方のおかげだと、改めて感謝の気持ちが溢れてきました。また、玉城勝園長先生にも温かい言葉をかけていただき、これまでのご協力と支えに感謝です。報告会に参加してくださった先生方にも励ましの言葉をかけていただき、半年間の研修を頑張ってきてよかったと改めて感じました。

(稲嶺あゆみ)

いよいよ報告会の日を迎えました。まだしっかりと原稿を覚えていなかったためとても緊張していましたが、本番では悔いを残さないように発表を行うことができました。報告会では野原校長先生を初め、他の先生方も応援に来てくれ、指導講師の千鶴子先生にも見守っていただきながら報告会を終えることができました。半年にわたる研修ができたのも先生方の協力のおかげである事に対して感謝の気持ちでいっぱいです。研究所で学んだことを4月から学校へ戻った時に活かしていけるように、3月中に資料の整理や研究してきたことをきちんとまとめたいと思います。

(安座名有里)

お客様が気持ちよく参加できる環境をつくるために朝の活動は気合が入りました。また、勝晴所長が満開のブーゲンビリアを準備しているのを見て、おもてなしの達人だなと感心しました。

平成26年度後期研究報告会が行われた。直前まで指導主事の先生方に見守っていただいたおかげで安心して発表することができたと思います。発表後の質問タイムでは何を聞かれるか分からない緊張感はすごかったです。また、終了後に大学生からの質問は嬉しくもあり、しっかり学んで伝えないといけないと感じました。指導講師の與儀先生や篠原先生に参加いただき感謝しています。

(勢理客貴之)

報告会では、緊張をしながらも、これまで指導講師、指導主事の先生方から学んだように、できるだけゆっくり、聞いている方の方を見て、笑顔で行うように心掛けました。まだ、抑揚をつけたり、言葉を精選したりといった所は改善する必要があるが、初めに研究所に来た時に比べると落ち着いて報告ができたのではないかと思います。島尻教育研究所で多くの説明や報告をする機会を得たことで場慣れしてきているのかもしれないと思いました。

(比嘉俊雄)

とうとう報告会当日を迎えましたが、1回しかリハーサルをする時間が取れませんでした。

発表順が最後とあって、前4人の研究員の発表は上の空で聞いている自分がいました。比嘉先生の発表になって初めて緊張している自分を実感しました。クリックする前にアニメーションが勝手に始まることに気づいてからは、何とか覚えて言いたかった台詞に集中できなくなりました。台詞の前に進んでしまったアニメーションを元に戻す作業を何回も行わざるを得なかったことが悔やまれます。もっと事前に十分対処しておくべきでした。台詞も完璧に覚えていなかったことも少々悔やまれますが、島尻教育事務所の下地さとみ指導主事は、初任校での先輩でした。その方に、研究の理論やプレゼンテーションの内容についてお褒めの言葉が頂けたので、今後の励みになりました。研究報告会の本番を迎え、これまで努力を積み重ねてきたことの全てを出し切ることができたと思います。

(古謝栄子)